



総合エナジー株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年8月31日（月）、広島支店取引先 総合エナジー株式会社（広島県安芸郡府中町 代表取締役社長 狩野 一郎）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※¹⁾』を実施しましたのでお知らせします。

今回、総合エナジー株式会社は、『ペーパー回収装置付きガソリン計量機（※²⁾の導入率』をSPTs（※³⁾に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即したSPTsの達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

（※¹⁾ 環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取り組みやすい設定としている。

（※²⁾ 給油時に発生するガソリンの蒸気（ペーパー）を二重管構造のノズルで吸引・回収し、大気放出や特有の臭いを防ぐ環境・安全配慮型の計量機。

（※³⁾ Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 総合エナジー株式会社
所 在 地 広島県安芸郡府中町茂陰2丁目6-6
業 種 燃料・石油小売業

【サステナブルな取組み】

当社は1953年の創業以来、エネルギーの安定供給と、安全で快適なドライブの提供につとめてまいりました。また、地球環境保全をはじめとする社会貢献活動にも積極的に取り組んでおり、植林活動や芸術活動支援、災害時の協力協定締結などを通じて、地域の皆さまとともに発展する企業をめざしています。

今回、ペーパー回収装置付きガソリン計量機の導入率をSPTsに設定いたしました。給油時のガソリンペーパー排出削減に寄与することで、持続可能な環境・社会の実現をめざしてまいります。



2. SPTsについて

ペーパー回収装置付きガソリン計量機の導入率

2027年 2月期	2028年 2月期	2029年 2月期	2030年 2月期	2031年 2月期	2032年 2月期	2033年 2月期
61.5%以上	65.4%以上	69.2%以上	73.1%以上	76.9%以上	80.8%以上	84.6%以上

以上